Panasonic

■このたびは、内装ドアをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
■ご使用の前に、この取扱説明書を必ずお読みの上、正しくお使いください。
この取扱説明書は必ず保管ください。
■施工後、この取扱説明書を必ずお客様にお渡しいただき、使い方を説明してください。
※この商品は一般住宅およびそれに準じる居住施設の屋内専用です。
他の用途へのご使用はおやめください。
屋外および浴室内部など頻繁に水分と接するところには使用しないでください。

取扱説明書

内装ドア
引戸タイプ

安全上のご注意 （必ずお守りください）

◎人への危害、財産の損害を防止するために、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して説明しています。

警告	注意		
「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。	してはいけない内容です。	実行しなければならない内容です。

■お守りいただく内容を次の図の記号で説明しています。

⚠注意

禁止

- **絶対に分解・改造しない**
- **引戸や引き手などにぶら下がらない　また、引戸本体にもたれない**
  転倒、落下によりけがをするおそれがあります。
- **引戸本体にぶつからない　また、ガラス入りの引戸は、ガラスに強い衝撃をあたえない**
  引戸がはずれたり、特にガラスの破損でけがをするおそれがあります。
- **引戸と枠の隙間に手や指を入れない**
  指のはさみこみやけがをするおそれがあります。
- **引戸を手早く開閉しない　また、強い衝撃をあたえない**
  指のはさみこみやガラスの損傷でけがをするおそれがあります。
- **引戸に開閉方向以外の力を加えて、操作しない**
  上吊り引戸が固定ピンから外れる原因になります。

必ず守る

- **引戸を外す場合は、お買い上げの工務店、もしくは販売店に相談する**
  指のはさみこみや転倒、落下、ガラスの破損でけがをするおそれがあります。
- **鴨居に引戸が充分（3mm以上）かかっていることを確認する**
  かかりが少ないと、引戸本体が転倒してけがをするおそれがあります。

使用上のご注意

- **鏡面塗装仕上げの商品は、あてキズ、ひっかきキズがつくと経年で塗膜にクラックが入るおそれがあります。**
- **鏡面塗装面に穴加工やねじ止めを行う場合は、専用工具が必要ですので、お買い上げの工務店様もしくは販売店様にご相談ください。**
- **表面が汚れたときは、家庭用中性洗剤を薄めた水にひたした柔らかい布を、よく絞ってから拭いてください。**
  シンナー、ベンジンなどで拭いたり、殺虫剤をかけたりしますと、変色や光沢が損なわれたり、クラックの原因になります。
- **部品に潤滑油やグリスをささないでください。**
  部品の割れや変形、変色を生じる原因になります。
- **Yレール溝の細かいごみは、掃除機などできれいにしてください。**
- **引戸を手早く開閉しないでください。また、強い衝撃をあたえないでください。**
  ソフトクローズ機構が破損する原因になります。
- **ストーブなどの熱源を近づけないでください。また、直接熱風をあてないでください。**
  引戸が変形する原因になります。
- **本体の引込み時間には、本体重量・周囲温度により多少のばらつきが生じます。**
- **引込み距離約4～5cm以上本体を開けないとソフトクローズ機構により、元の位置に本体が引込まれます。**
- **木口の切欠き部から内部の部材に触れないでください。**
  ソフトクローズ機構が機能しなくなる可能性があります。
- **部品の各調整に、電動ドライバーを使用しないでください。**
  部品を損傷する原因になります。

引戸の調整方法

戸車の調整方法

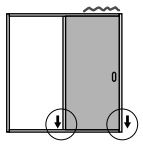
●上部に隙間がある場合

▲左側の戸車を調整します。

●下部に隙間がある場合

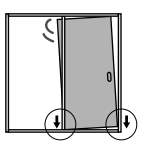
▲右側の戸車を調整します。

●引戸本体とソフトクローズ受け、あるいは鴨居レールが擦れる場合



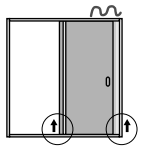
▲左右の戸車を下げてください。

●引戸本体が引き込まれる直前に傾いてしまう場合



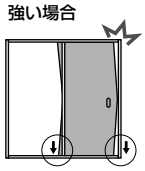
▲左右の戸車を下げてください。

●ブレーキの効きが弱い場合

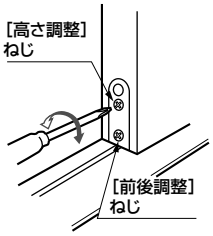


▲左右の戸車を上げてください。

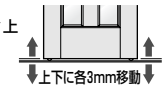
●ブレーキの効きが強い場合



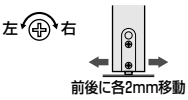
▲左右の戸車を下げてください。

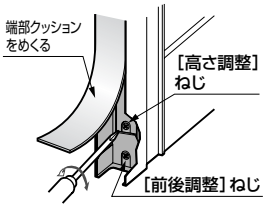


[高さ調整]の方法



[前後調整]の方法





●調整ねじの部分を⊕ドライバーを使用して調整をしてください。
●調整後、再度ソフトクローズが正常に作動するか、ご確認ください。

注意 してください。 電動ドライバーは、使用しないでください。

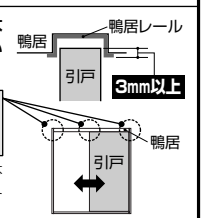
⚠注意

必ず守る

調整後、再度鴨居に引戸本体が充分（3mm以上）かかっていることを確認する。

引戸を開いた時と閉じた時の戸先・戸尻のすべてを確認してください。

かかりが少ないと、引戸本体が転倒してけがをするおそれがあります。

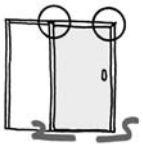


ランナーの調整方法

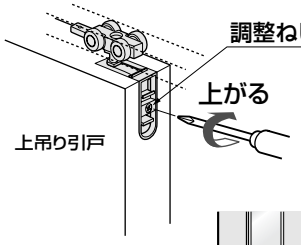
●下部に隙間がある場合

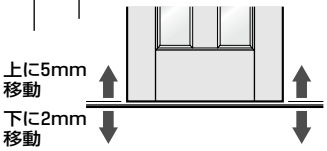
▲右側のランナーを調整します。

●下部をこする場合



▲左右のランナーを調整します。



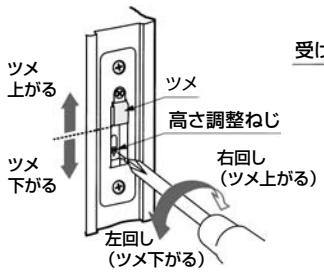


●調整ねじの部分を⊕ドライバーを使用して高さ調整をしてください。

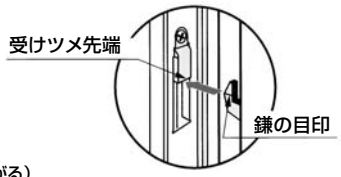
注意 してください。 電動ドライバーは、使用しないでください。

錠受け座（洗面所・トイレ用引戸）の調整方法

■［高さ調整］の方法

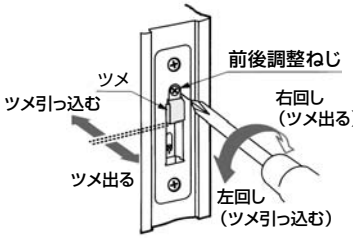


●高さを合わせる



●錠の目印の位置に、受けツメ先端がくるように高さ調整ねじを調整してください。

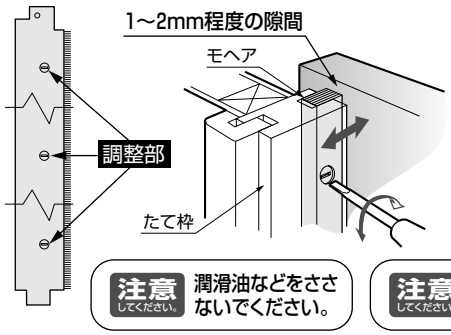
■［前後調整］の方法



●引戸を閉めて施錠し、ガタツキを確認してください。

●前後調整ねじを⊕ドライバーをまわして前後調整をしてください。

たて枠の調整方法



●⊖ドライバー使用して、調整部3か所を回転させて調整します。

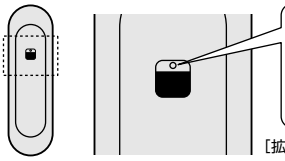
●引戸本体とモヘア先端は、1～2mm 程度の隙間を確保してください。

注意 してください。 潤滑油などをささないでください。

注意 してください。 電動ドライバーは、使用しないでください。

引手の解錠方法

●表示錠
●間仕切錠



●非常時、非常解錠ピン穴にボールペンなどを差し込み、**下側**にスライドさせてください。

［拡大図］

保証とアフターサービス よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などのご相談は

■まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

●お買い上げの際に記入されると便利です。

販売店名	
電話	
お引き渡し日	年　月　日

保証期間：お引き渡し日から本体 2 年間

■補修用性能部品の保有期間 7 年

当社は、本製品の機能を維持するために必要な部品を、製造打ち切り後 7 年保有しています。

修理を依頼されるとき

■まず、お買い上げの販売店へご連絡ください。

■ご連絡いただきたい内容

①品名
②品番
③お引き渡し日
④異常の状況（できるだけ具体的に）

●**保証期間中は、**保証の規定に従って出張修理をさせていただきます。

●**保証期間を過ぎているときは、**診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

●**修理料金は次の内容で構成されています。**
【技術料】診断・修理・調整・点検などの費用です。
【部品代】修理に使用した部品および補助材料代です。
【出張料】お客様のご依頼により技術者を派遣する費用です。

商品の情報はホームページでご確認ください。 パナソニック 検索 http://panasonic.co.jp/

■転居などでお困りの場合は、以下のお客様相談窓口にご相談ください。
ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

消耗品・交換部品・後付パーツのご用命は

ハイ・パーツショップサイト ハイ・パーツショップ 検索 http://www.sumu2.com/shop/parts/

ハイ・パーツショップ 一般のお客様用
ナビダイヤル 0570-081-802
※全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。
【受付時間】月～金 / 9:00～19:00　土・日・祝日 / 9:00～17:00
●携帯電話・PHS・IP/ ひかり電話などのご利用は
大　阪 06-6906-1224　　東　京 03-5392-7189 (転)

修理のご用命は

パナソニック エコソリューションズ **修理サービスサイト** http://sumai.panasonic.jp/support/repair/
インターネットでのご依頼も可能です。

パナソニック エコソリューションズ **修理ご相談窓口**
ナビダイヤル 0570-081-365
※全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。
【受付時間】365 日 / 9:00～20:00
●携帯電話・PHS・IP/ ひかり電話などのご利用は
大　阪 06-6906-1090
札　幌 011-261-6401 (転)
東　京 03-5392-7190 (転)
名古屋 052-551-7900 (転)
福　岡 092-622-0531 (転)

商品のお問い合わせは

パナソニック **総合お客様サポートサイト** http://panasonic.co.jp/cs/

パナソニック **お客様ご相談センター**
フリーダイヤル 0120-878-365
※携帯電話・PHS からもご利用になれます。
【受付時間】365日 / 9:00～20:00
●左記番号がご利用いただけない場合は…06-6907-1187
●FAX ……フリーダイヤル 0120-878-236

音声ガイダンスを短くするには	案内が聞こえたら電話機ボタンの「87」と「660＃」を押してください。（番号を押しても案内が続く場合は、「＊」ボタンを押してから操作してください。）

※所在地、電話番号、受付時間などが変更になることがあります。　※(転)印は大阪へ自動転送になり、拠点から大阪までの転送通信料は当社負担です。

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

パナソニック株式会社　内装システムビジネスユニット　〒571-8686 大阪府門真市大字門真1048番地
© Panasonic Corporation 2012
MJ-T-16-11／D0908-4012